

フラッグシップ輸出産地の概要  
全国農業協同組合連合会山梨県本部

(JAフルーツ山梨、JAふえふき、JA山梨みらい、JA南アルプス市、JA梨北) (県本部長 梶原 一明)

輸出  
品目

青果物  
(もも)

|         |                                       |      |               |
|---------|---------------------------------------|------|---------------|
| 主な輸出先国  | 香港、台湾等（2023年）                         | 輸出実績 | 390百万円（2023年） |
| 対象となる地域 | 山梨県甲府市・山梨市・韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・笛吹市・甲州市 |      |               |

輸出産地の概況

- ・2007年に山梨県果実輸出促進協議会を設立し、5 J A と一体となって、山梨県の主要な農産物であるもも・ぶどう等の輸出に取り組んでおり、輸出拡大に向けたプロモーションを展開している。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・中秋節等における贈答用として大玉で高品質なものの引き合いに応えるため、複数産地の出荷物を確保して輸出している。
- ・台湾向けモモの輸出に関しては、モモシンクイガの検疫条件に対応するため研修会や現地指導による選果作業員の育成に取り組む、輸出体制の強化を図っている。また、台湾における残留農薬基準に対応した防除暦を作成し、防除記録で台湾向けに生産されたことを確認して輸出している。

アピールポイント

★ 山梨県はももの収穫量日本一。美しい山々に囲まれ、豊かな水や長い日照時間など恵まれた自然環境の中で、高い技術を持った匠の生産者が高品質でおいしいももを生産している。



台湾向けモモ選果研修会